

いくつ心あたりがある？

チェックリストで確認しよう！

第1巻と第2巻(本書)を通して以下の項目を理解できるように解説していくつもりである。いくつ答えられるかチェックしてみよう。これらの項目について十分に理解できていなければ、読む価値はあるはずである。

第1巻

- 母集団を意識して研究しているか？（研究者の基本）
- 標準偏差（SD）と標準誤差（SE）はどう違うのか？
- 正規性の検定は何のためにあるのか？ 必要か？
- パラメトリック検定とノンパラメトリック検定の違いと使い分けは？
- 有意差があるとは？
- 帰無仮説，対立仮説，有意水準（危険率）の意味とは？

第2巻

- 対応のある（関連した）検定と対応のない（独立した）検定はどう違うのか？
- 片側検定と両側検定はどう違うのか？
- 等分散性の検定は何のためにあるのか？ 必要か？
- 一元配置分散分析で何がわかるのか？
- 3群以上ではなぜ t 検定ではなく、多重比較なのか？
- 二元配置分散分析で何がわかるのか？ どのような実験に使えるのか？
- どうすれば適切な実験計画が立てられるのか？